

2020年3月12日

コイズミ照明が協賛する広島相生通りでの社会実験 次世代型まちづくりプロジェクト「#カミハチキテル」開催

コイズミ照明株式会社

本社：大阪市中央区備後町3-3-7
社長：梅田照幸、資本金：450百万円

コイズミ照明株式会社が協賛している広島都心の紙屋町・八丁堀地区相生通りでの公共空間活用社会実験「#カミハチキテル -URBAN TRANSIT BAY-」が2020年3月6日よりグランドオープンし、3月29日まで開催していますのでお知らせいたします。

#カミハチキテル URBAN TRANSIT BAY



コイズミ照明ではこのプロジェクトに協賛し、エクステリア照明器具「andon」の提供及び「andon」を中心とした照明計画を実施し、八丁堀バス停（東急ハンズ前）付近の国内最大級規模であるパークレット（※）の、夜の光の演出を行っています。「andon」は、足元への明るさは確保しながら発光面の輝度を抑えた光が特徴の製品で、人に寄り添うような柔らかな光で、魅力的な夜の景色を作り出します。

※パークレット(Parklet)とは…サンフランシスコが発祥で、歩道に隣接する車道をパブリックな場所としてベンチや植栽、駐輪場、アートなどに活用し、地域の企業や団体、住民がスポンサーとなって設置・維持管理していくものです。





【 プロジェクト概要 】

紙屋町と八丁堀地区のちょうど中間地点にあたる八丁堀バス停(東急ハンズ前)付近のバスベイや駐車場、民間敷地内の空地などの公共空間を人の居場所に作り替え、ウッドデッキやコンテナ店舗、キッチンカー、アクティビティスペースなどを1か月間常設。オフィスワーカーや買い物客が集まり、憩うことができる滞留空間を設けることで、来街者の行動特性にどのような変化が生じるかを検証し、ストリートの未来のすがたを見える化する社会実験です。産官学が連携し“人のためのまちなか”に変えていく第一歩となるプロジェクトです。

【 開催概要 】

＜期間＞ 2020年3月1日(日)～29日(日) [プレオープン1日(日)／グランドオープン6日(金)]

＜コンテンツ出店時間＞ 昼の部:11:00～14:00／夜の部:17:00～21:00

＜実施主体＞ 紙屋町八丁堀公共空間活用社会実験実行委員会

＜関係機関＞ 広島市中央部商店街振興組合連合会／広島修道大学 ひろみらいノベーションスタジオ
広島都心デザイン推進会議／山口大学／地域価値共創センター／広島市／広島県

＜オフィシャルサイトURL＞ <https://kiteru.site/>

＜オフィシャルfacebook＞ <https://www.facebook.com/kamihachikiteru/>

◆本件に関するお問合せ先◆

コイズミ照明株式会社 経営統括部 経営企画部 広報室

TEL:06-6266-8141(直通)